

～はじめに～

- 大量生産、大量消費、大量廃棄型の社会経済活動は、私たちに豊かで快適な生活をもたらす一方で、便利さを求めるライフスタイルの定着により、様々な環境問題が起きています。
- 特に、ごみの問題では、私たち一人ひとりが、自分が出すごみに責任を持ち、ごみの減量やリサイクルに取り組んでいくことが求められています。
- ところで、ものを大切に使い、使い終わったものでも、もう一度使えるようにしていく社会を「循環型社会」と言います。ごみは、捨てなければ、ごみではなく「資源」なのです。
- 循環型社会を作っていくためには、行政とともに、企業、県民のみなさんがお互いに協力しあい、3つの「R」で始まる行動を実践する必要があります。
- では、次ページ以降に、県民のみなさんによる3つの「R」の取組みを紹介します。

全部で5頁だよ
必ず見てね！

僕たちが「3R」について、ご案内します



循環型社会の
キーワードは
「**3つのR**」と
「**もったいない**」

私達がで
きることは
何だろう？



① まず

(例)
マイバッグ



(例)
アルミ缶・
スチール缶



③ 最後に

② 次に

(例)
牛乳びん



岡山県では、3Rを推進し、ごみを出さない社会を目指して
「**おかやま・もったいない運動**」を推進しています。

① Reduce (リデュース)

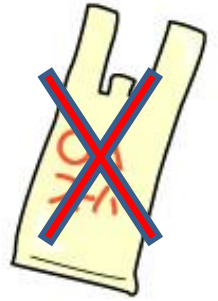
買い物が大きな
ポイントだよ



ごみになるものは、買わない、
使わない、もらわないようにしましょう！

① 買い物にはマイバッグを持参し、レジ袋は断ろう

② できるだけ簡易な包装をお願いしよう



③ よくばらず、必要なものだけを買おう

あれもほしいわ

これもほしいわ

両方とも
買いたいわ



お母さん、
買うのは
一つだけよ



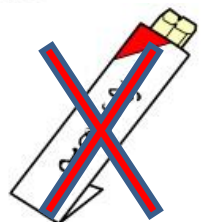
④ シャンプーや洗剤など、詰め替え用商品を選ぼう



⑤ 充電式の乾電池など、長持ちする商品を買おう



⑥ 弁当を買うとき、割り箸などをもらわないようにしましょう



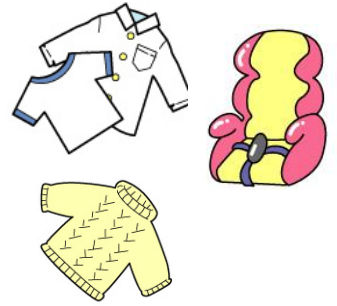
② Reuse (リユース)

ちょっとした工夫で
再利用できるよ

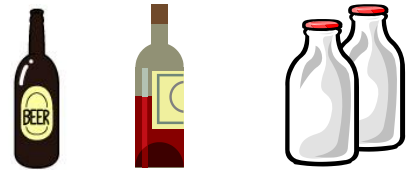


少しでも長く、大切に
最後まで使いきるようにしよう！

① フリーマーケットやリサイクルショップを
活用しよう



② 繰り返し使えるリターナブル容器を選ぼう

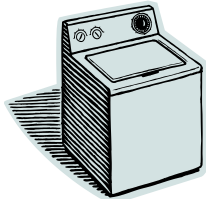
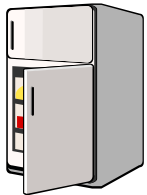


③ できるだけ修理して長く使おう

ぜんぶ修理し
て使おう！
よし、父さん
にまかせろ！



お父さん、
これぜんぶ
壊れてるよ



④ 捨てる前に、別の使い方を考えよう



③Recycle (リサイクル)

ごみの分別が
いちばん大切だよ

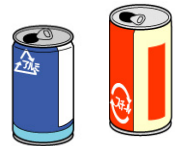


ごみになるものでも

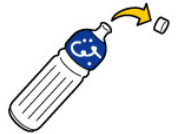
もう一度、資源として利用しよう！

① ごみはきちんと分別して、リサイクルに回しましょう

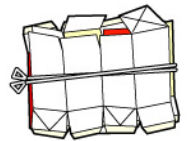
○ スチール缶とアルミ缶に分け、中を洗って出す



○ ペットボトルはキャップをはずし、異物を取って出す



○ 牛乳パックは、中を洗って切り開いた後、出す

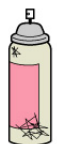


○ その他、市町村の分別方法にしたがって出す

細かい分別を
するのは、めん
どうじゃのお



おじいさん、
私たちの義務よ！
できる範囲で
頑張りましょう！



② 岡山県エコ製品など、リサイクル商品を選びましょう

